**令和元年度　横瀬町学校応援団事業実施要領（案）**

１　組織

(１)　横瀬町学校応援団実行委員会

　○横瀬町学校支援地域本部(横瀬町全域)を横瀬小学校第１校舎に設置する。

　　分室を横瀬中学校会議室に設置する。

　○横瀬町学校支援地域本部事業の総称を「横瀬町学校応援団」とする。

　○本部内に横瀬町学校応援団実行委員会を置く。

　○実行委員は、

　　　各学校長(２名)、各学校ＰＴＡ会長(２名)、横瀬町子ども会連絡協議会長、文化協会長、

教育次長、事務局(２名)

　　で構成する。(計９名)

　○実行委員会の活動は、以下の通りとする。

　　□定例会議の開催（年３回）

□推進状況の把握及び学校と地域との要望調整

　　□学校応援コーディネーターの委嘱

　　□ボランティア名簿の管理、更新

　　□コーディネーター養成講座の企画

　　□会計

(２)　学校応援コーディネーター連絡協議会

　○実行委員会と学校、学校支援ボランティアとの連絡調整のため、学校応援コーディネーター連絡協議会を置く。

　○学校応援コーディネーターは、

　　　民生・児童委員(２名)、前ＰＴＡ役員(１名)、公民館職員(１名)、

　　　社会福祉協議会職員（１名）、各学校教頭(２名)、

　　　各学校主幹教諭・教務主任(２名)、事務局(２名)

　　で構成する。(計１１名)

　○学校応援コーディネーター連絡協議会の活動は、以下の通りとする。

　　□定例会議の開催（年３回）

　　□ボランティア活動の統括

　　□ボランティアとの連絡調整

　　□コーディネーター養成講座の運営

２　事業内容

(１)　支援ボランティア活動

　　①　学校教育支援ボランティア

○小中学校における「総合的な学習の時間」を中心とした支援

　・菊づくり、農業体験、読み聞かせ、福祉体験などの学習への指導

○中学校における部活動への指導

○放課後等子ども教室への活動支援

◯長期休業中の自主学習補助

　　②　環境美化支援ボランティア

○小中学校における環境美化活動

　・図書室の整備、横小校庭の除草作業、花苗寄贈

　　③　安全安心支援ボランティア

○小中学校における安全・安心への支援

　・登下校の見守り、防犯用具・防犯看板の整備

(２)　学校応援コーディネーター（学校支援ボランティア）養成講座の実施

　学校応援コーディネーターや学校支援ボランティアを養成するため、小・中学校保護者、地域住民対象に講座(講演会)を開催する。

３　本年度の活動について（案）

1. 横瀬町学校応援団実行委員会の開催（６月、９月、１月）

　　・横瀬町学校支援地域本部において実行委員会を開催し、推進の方向性を決め、進捗

　　　状況を確認する。

1. 学校応援コーディネーター連絡協議会の開催（７月、９月、１月）

　　・学校応援コーディネーター連絡協議会を開催し、各ボランティアとの連絡調整を図

　　　り、学校と地域の連携の改善策等を話し合う。

・コーディネーター養成講座を運営する。

　③　３分野の学校支援ボランティア募集

　　・広報誌やホームページにて募集する。

　　・既存の名簿に新規ボランティアを加え、分野別に整理し配布・活用をする。

1. 各ボランティア活動の充実（Ｒ元ボランティア総数　７５名）令和元年６月２４日現在

　　・各学校において、学校教育支援・環境美化支援・安全安心支援の３分野のボランティア活動の充実を図る。

　　・放課後等子ども教室事業と連携し、活動を支援する。

・必要に応じて、ボランティア打合せ会を実施する。

・各ボランティアの代表をコーディネーターに加える。

　⑤　学校応援コーディネーターの養成講座の実施

　　・先進的に学校応援団活動に取り組んでいる地域や団体から講師を招き、学校支援ボ

　　　ランティアを対象に養成講座を実施する。（８月）

　⑥　広報誌の回覧（３月）

　　・１年間の活動の成果をまとめた広報誌を発行し、町内に回覧する。

４　令和元年度予算（別紙）

５　ボランティア名簿（別紙）